

脱炭素経営で 選ばれる企業を目指しませんか アドバイザーが皆様の取組をお手伝いします

「脱炭素化」への取組が必要なことはわかっているけど・・・、脱炭素経営アドバイザーが次のようなお悩みや不安を抱えている中小企業の皆様に対し、各社のステップに応じて伴走型でご支援します。

まずはお気軽にご相談ください。

- ◇コストや手間がかかるのでは・・・
- ◇社内に人材がない・・・
- ◇取引先から対応要請がきてしまった・・・
- ◇そもそも何から始めればよいかわからない・・・など



CO₂ 排出量算定シート

支援時に上記シートを使用して排出量を可視化！

取組のSTEPに応じた支援メニュー

すべて **無料**

STEP①

-知る-

脱炭素経営専門相談窓口

脱炭素化の取組や助成金など脱炭素経営全般に関するご相談



STEP②

-測る-

訪問支援（1回／1者）

CO₂排出量を見える化するためのセルフ診断方法についてのアドバイス



STEP③

-減らす-

伴走支援（3回／1者）

CO₂排出量の見える化の実践と削減計画策定についてのアドバイス



>>> お申込みはウェブサイトから >>>



詳しくは裏面へ

公益財団法人横浜企業経営支援財団（IDEC横浜）

© 045-225-3717 ✉ datsutanso@idec.or.jp

メニューのご利用方法

	窓口相談 STEP①【知る】	訪問支援 STEP②【測る】	伴走支援 STEP③【減らす】
対象者	市内中小企業	市内中小企業	市内中小企業 (脱炭素取組宣言※の宣言事業者)
支援内容	●脱炭素化の取組方法 ●国、県、市等の助成金や支援制度や助成金申請サポート ●その他脱炭素経営全般についてのアドバイス	●横浜市の施策紹介、脱炭素に関する基礎的情報の提供 ●脱炭素取組宣言制度の紹介(未宣言事業者向け) ●排出量見える化(セルフ診断方法)についてのアドバイス	●排出量見える化実践 ●ヒアリング等による現状把握及び課題抽出と方向性検討(提案) ●削減計画の策定支援(提案) 80者限定
相談場所	IDEC横浜相談ブース	脱炭素化の取組を行う予定の場所(市内) ～脱炭素経営アドバイザーが訪問しアドバイスします～	
利用回数(料金)	回数制限なし	1回/1者	3回/1者
	(すべて無料)		
申込方法	IDEC横浜のウェブサイトからお申し込みください(窓口相談は、☎・☒での申込みも可) ⇒URL https://datsutanso.idec.or.jp ⇒☎:045-225-3717 ☒:datsutanso@idec.or.jp		



※脱炭素取組宣言制度とは
市内に事業所や拠点のある事業者(一般社団法人やNPO法人を含む)を対象とし、脱炭素化の第一歩として、身近な省エネなどを含めた脱炭素化に取り組むことを、横浜市ウェブサイト上で宣言していただく制度です。宣言フォーム入力の手所要時間は5分程度、事業所単位・施設単位での宣言が可能です。



脱炭素化に取り組むメリットと取り組まないことのリスク

メリット

コスト削減

- ・光熱費、燃料費の低減
⇒利益確保
- ・生産性向上

資金調達

- ・金融機関からの借入条件の優遇
- ・ESG評価の向上

企業イメージ向上

- ・消費者へのアピール
- ・知名度向上
- ・人材採用

従業員意欲向上

- ・人材確保、定着
- ・活動の継続性、持続性向上

リスク

サプライチェーン排除

- ・要請に応えられず取引先から排除

市場・顧客喪失

- ・高排出製品のニーズ低下⇒低炭素ニーズに応えられない

人材確保難

- ・従業員からの共感、モチベーション低下
- ・若い世代の無関心

コスト上昇

- ・化石燃料や付随原料の価格上昇
- ・価格競争で不利

コスト削減

のイメージ



コスト削減
50万円
||
利益
50万円



利益率5%の場合
↓
売上1000万円分
に相当

脱炭素関連セミナー

脱炭素関連のテーマでセミナーを企画・開催する予定です。詳細は、ウェブサイトをチェックしてください

- ー 自社でできるCO₂排出量の見える化とそのいかし方(グループワーク形式)
- ー サプライチェーン取引における動向と取組事例(大手企業・中小企業) など



公益財団法人横浜企業経営支援財団 (IDEC横浜)

〒231-0021 横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター 7F